

月分

記入例

資料1-7

令和7年度 いじめに関する報告について

学校名 加須市立〇〇〇学校

校長名 〇 〇 〇 〇

※ いじめを受けた児童生徒ごとに1件として数える。この際、同一の児童生徒が異なる時期に別の児童生徒からいじめを受けていても1件として扱う。なお、いじめる児童生徒が他校の者である場合や特定できていない場合であっても、認知件数に含めること(その場合、いじめの「認知件数」は、いじめられた児童生徒の実人数であることに留意し、具体的ないじめの行為の回数を記入しないよう注意すること。

※ 「いじめの解消」とは、少なくとも次の2つの要件が満たされている必要がある。ただし、これらの要件が満たされる場合であっても、必要に応じ、他の事情も勘案して判断するものとする。

① いじめに係る行為の解消:被害者に対する心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)が止んでいる状態が相当の期間継続していること。この相当の期間とは、少なくとも3か月を目安とする。ただし、いじめの被害の重大性等からさらに長期の期間が必要であると判断される場合は、この目安にかかわらず、学校の設置者又は学校いじめ対策組織の判断により、より長期の期間を設定するものとする。

② 被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと:いじめに係る行為が止んでいるかどうかを判断する時点において、被害児童生徒がいじめの行為により心身の苦痛を感じていないと認められること。

※ 被害児童生徒本人及びその保護者に対し、心身の苦痛を感じていないかどうかを面談等により確認する。

1 いじめの認知件数について

「当該月に新たに認知したいじめ」、「前月から継続指導中のいじめ」の件数を入力してください。

件数	項 目	
3	当該月に新たに認知したいじめ	→ 2へ
2	継続指導中のいじめ	→ 3へ
1	解消したいじめ	→ 様式3へ

2 1の「当該月に新たに認知したいじめ」の事案の経過について

1で「当該月に新たに認知したいじめ」として記入した事案の経過について、件数を入力してください。

件数	項 目	
2	継続指導中	← 様式2へ
1	その他	合計が、1の「当該月に新たに認知したいじめ」の件数と同数になる。

↓ 「その他」に記入した場合は、その内容を記入してください。

被害生徒が転出。

3 1の「継続中のいじめ」の事案の経過について

「件数」欄に、1で「継続中のいじめ」として記入した事案の経過について、件数を入力してください。

件数	項 目	
1	継続指導中	← 合計が、1の「継続中のいじめ」の件数と同数になる。
1	その他	

↓ 「その他」に記入した場合は、その内容を記入してください。

加害生徒が転出。

月分	No.
----	-----

新たに認知したいじめに関する報告について

学校名	
校長名	

様式1の1の「当該月に新たに認知したいじめ」について、事案毎に提出してください。

1 「当該月に新たに認知したいじめ」の概要について

(1) いじめが発生した時期

--

(2) 学校がいじめを認知した日

--

(3) 被害児童・生徒

年 組		氏 名		性	
-----	--	-----	--	---	--

(4) 加害児童・生徒

個 人		→	年 組		氏 名		性	
集 団		→	集 団		集団の内訳			

(5) いじめの概要（簡潔に）

--

(6) いじめの発見に至ったきっかけ

リストを選択し、当てはまる項目すべてに「○」を記入してください。(主なものを1つ選択)

項	目
	学級担任が発見した。
	学級担任以外の教職員が発見した。(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)
	養護教諭が発見した。
	スクールカウンセラー等の相談員が発見した。
	アンケート調査など学校の取組により発見した。
	本人からの訴え
	当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え
	児童生徒(本人を除く。)からの情報
	保護者(本人の保護者を除く。)からの情報
	地域の住民からの情報
	学校以外の関係機関(相談機関を含む。)からの情報
	その他()

※ その他は、()内に具体的な内容を記入してください。

(7) いじめの態様

リストを選択し、当てはまる項目すべてに「○」を記入してください。(複数選択可)

項	目
	冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
	仲間はずれ、集団による無視をされる。
	軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする。
	ひどくぶつかられたりたたかれたり、蹴られたりする。
	金品をたかられる。
	金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
	嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
	パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。
	その他 ()

(8) いじめられた児童生徒の相談の状況

リストを選択し、当てはまる項目すべてに「○」を記入してください。(複数選択可)

項	目
	学級担任に相談した。
	学級担任以外の教職員に相談した（養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く）。
	養護教諭に相談した。
	スクールカウンセラー等の相談員に相談した。
	学校以外の相談機関に相談した（電話相談やメール等も含む。）。
	保護者や家族等に相談した。
	友人に相談した。
	その他の人（地域の人など）に相談した。
	誰にも相談していない。

(9) いじめられた児童生徒への特別な対応

リストを選択し、当てはまる項目すべてに「○」を記入してください。(複数選択可)

項	目
	スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行った。
	別室の提供や常時教職員が付くなどして、心身の安全を確保した。
	緊急避難として欠席させた。
	学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施した。
	学級替えをした。
	当該いじめについて、教育委員会と連携して対応した。
	児童相談所等の関係機関と連携して対応した（サポートチームなども含む。）。

(10) いじめる児童生徒への特別な対応

リストを選択し、当てはまる項目すべてに「○」を記入してください。(複数選択可)

項	目
	スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行った。
	校長、教頭が指導した。
	別室指導した。*いじめられた生徒を守る観点から、一時的に別の教室で授業を行った場合に計上する。 事実確認のための別室での聞き取り、指導は含まない。
	学級替えをした。
	出席停止。
	保護者への報告。
	いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導を行った。
	警察等の刑事司法機関等との連携を行った。
	児童相談所等の福祉機関等との連携を行った。
	病院等の医療機関等との連携を行った。
	その他の専門的な関係機関との連携。()
	地域の人材や団体等との連携を行った。()

月分 No.

解消したいじめに関する報告について

学校名

校長名

1 「解消した」としたいじめの事案について

(1) 被害児童・生徒

年 組

氏 名

性

男

(2) 学校がいじめを認知した日

(3) いじめが止んだ日

(4) いじめを「解消」とした日

*いじめが止んでいる状態が3か月継続していること

(5) いじめが解消したと判断した理由

リストを選択し、当てはまる項目すべてに「○」を記入してください。(複数選択可)

項	目
☐	被害児童生徒本人に、いじめ解消の確認をした。(いじめ解消に必須)
☐	被害児童生徒の保護者に、いじめ解消の確認をした。(いじめ解消に必須)
☐	アンケート調査等を実施し、いじめについての回答がなくなった。
☐	加害児童生徒が被害児童生徒に謝罪をした。
☐	加害児童生徒の保護者が被害児童生徒及び保護者に謝罪をした。
☐	その他()

※ その他は、()内に具体的な内容を記入してください。

